

令和 年度 技術士第二次試験答案用紙

| | | | | | | | | | |
|------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 受験番号 | | | | | | | | | |
|------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|

| | | |
|---------|----------|----|
| 技術部門 | 建設 | 部門 |
| 選択科目 | 都市及び地方計画 | |
| 専門とする事項 | 都市計画 | |

●受験番号、技術部門、選択科目、専門とする事項及び問題番号の欄は必ず記入すること。

| | |
|------|-------|
| 問題番号 | Ⅱ-2-2 |
|------|-------|

← 解答する問題番号（1又は2）を点線の枠内に必ず記入すること。
○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

| | |
|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) | 事前 ^① に調査検討すべき事項 |
| ① | <p>建て替えの可能性確認^①</p> <p>老朽化が著しい公園を地域の活性化及びにぎわいの あるまちづくりを推進するにあたって^②、公園付帯設 備を改修すべきか建替えるべきか^③を確認する。その ために近隣住民や地域商店街運営者など関係者に対し てアンケートやヒアリングと言ったサウンディング^④ の実施を行う。</p> |

- ① 問題中には、「公園の再整備をすることになった」とありますので、前提条件です。やるかやらないかの調査は、題意に沿っていません。
- ② 「公園を」、「まちづくりを」と一文中に「～を」が2度使われています。構文上おかしな表現になっています。
- ③ 設備とありますが、建て替えとあるので建築物を指しているのですか。そうであるならば、設備ではなく、施設となります。また、建築物が何なのかもわからないので、建て替えといわれると違和感があります。
- ④ サウンディングの正式名称は、サウンディング型市場調査です。これは、直接の対話により民間事業者の意見や新たな事業提案の把握等を行う調査のことです。したがって、調査対象者が違うのでサウンディングではありません。

| | |
|---|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ② | 人口構成の確認 |
| | <p>施設利用者と想定されるターゲット層を絞り込むた めに、当該都市における人口の推移と年齢層及び男女 別の構成比率を確認し、街の将来像を予測する^⑤。ま た、都市公園法に基づく公募設置管理制度（Park - P F I ）の活用に向けて公募対象となる企業に、サ</p> |

●答案用紙の解答欄の枠内に記載した解答のみ採点対象とします。

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

ウンディングを実施する⑥。

⑤ 人口構成のみで、まちの将来像を把握との表現は飛躍していませんか。もっと様々な情報を踏まえ、想定するものです。また、将来像は、都市計画マスタープラン等に示されている場合がほとんどですので、既存計画調査が将来像の把握手段と考えます。よって、将来人口推計または人口動態の把握くらいですかね。この場合でも、ほとんどの自治体には人口推計があると思いますので、これらデータを使って公園周辺の人口特性の把握となるのではないのでしょうか。

⑥ タイトルは、人口構成の把握です。タイトルと、ミスマッチです。

③ 上位計画との整合確認

都市計画マスタープランや立地適正化計画等地域に
おける⑦上位計画を調査し、地域の活性化及びにぎわ
いのあるまちづくりが上位計画と整合させる⑧。

⑦ 用語の順序が適切でなく、読みにくいです。「対象地域における・・・計画等の上位計画を調査し、」がより良いと思います。

⑧ 主語述語がおかしいです。「まちづくりが整合させる」になっており、意味が伝わりません。タイトルからするに、「上位計画と整合しているか確認する」ですかね。ただし、①と同様に問題には「地域の活性化及びにぎわいのあるまちづくりを進めるため」と条件設定されているので、この確認ステップは不要と考えます。

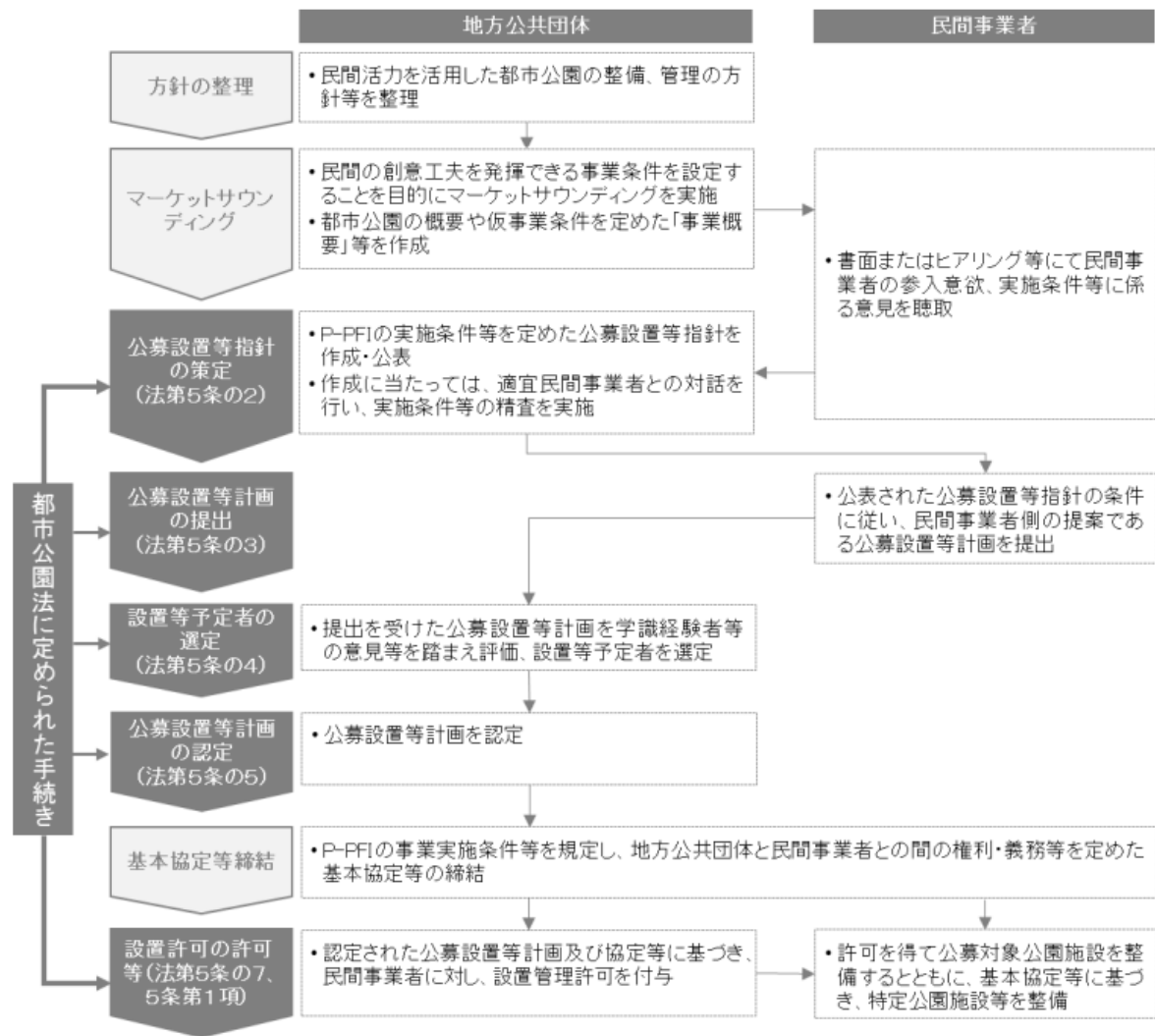
④ 施設利用状況の確認

現状の施設利用状況⑨と将来の施設利用状況予測に
関する調査が必要となる。アンケートやヒアリングと
言ったサウンディングの実施を行う⑩。エリアマネジ
メントを設定できるかなどの検討も事前段階での調査
が望ましい⑪。

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

- ⑨ ここでいう施設が明確ではありません。公園のことですか、収益施設のことですか？後者の場合、現状把握ができるのでしょうか。
- ⑩ ④のとおり、サウンディングではありません。
「・・・の実施を行う。」→「・・・を実施する。」
- ⑪ 唐突感があります。また、タイトルとミスマッチです。さらに、どんな調査や検討が必要なのか具体性がなく、書くべき内容がありません。

(2) 手 続 き の 手 順 ⑫



○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

⑫ 問題には、「公募に必要な資料の作成に始まる都市公園法に基づく手続きの手順」とあります。図のとおり、Park-PFI は法廷手続きになりますので、図の濃いグレー部分は必ず必要になるタスクです。このタスクが、以下の記述にありませんので不十分と言えます。

※「都市公園の質の向上に向けた Park-PFI 活用ガイドライン」より抜粋

① 公募準備前調査

公募設置管理制度（Park-PFI）を採用するにあたって ⑬、当該制度の概要を調査し、類似事例を調査して本プロジェクトに採用できる内容を調査する ⑭。

⑬ 繰り返しになりますが、Park-PFI の導入は解答に当たっての前提です。

⑭ 「・・・調査し、・・・調査する。」になっています。一回文を切りましょう。また、「制度の概要を調査」は、書くべき内容としてふさわしくありません（技術者として制度の概要は事前に把握すべき事項です）。さらに、採用できる内容とは何を指しているのか不明確です。施設の内容ですか、スキームですかなど具体的に書くべきです。

② 公募資料作成

事前調査に基づき、公募設置管理制度の公募資料 ⑮を作成する。

⑮ これも抽象的です。資料とは何か具体的に記載すべきです。

③ 公募情報の公開

公募に関する情報 ⑯をインターネット等により情報公開を行う。

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

⑩ これも抽象的です。情報とは何か具体的に記載すべきです。

④ 公募の実施

公募設置管理制度（Park-PFI）の公募を実施する。

④ 公募の事後評価 ⑪

プロジェクトを推進している各段階で、公園の利用に関する状況を評価し、次のプロジェクトに修正し反映する。 ⑫

⑬ ⑫のとおり、問われている手順の範囲ではありません。

⑭ これまでの手順には、問われている留意点や工夫点の記述が一切ありません。

(3) 関係者との調整方策

協議会を実施する ⑮。専門知識を有する有識者 ⑯
を交える。協議会は地域住民が主体となるよう誘導する ⑰。
主要な情報伝達 ⑱にはメールを用いて即時性を高める。
そのためにメールリストの作成は必要である。またインターネットを用いてSNSなど近隣住民が参加しやすい媒体を用いる ⑲。以上

⑮ 唐突すぎます。目的や理由などがなく、何の組織なのか不明です。また、協議会は組織なので、文末は「設置する」ではないですか。

⑯ 2重表現です。専門知識を有しているから有識者なのです。「頭痛が痛い」と一緒ですよ。

⑰ 協議会の設置主体は誰なのか。自治体であるなら、誘導するとの表現は適切ではありません。

⑱ 誰が誰に対してどのような情報を伝達するのか分からず、即時性が必要なのかも分かりません。

令和 年度 技術士第二次試験答案用紙

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

㉓ SNSなので「インターネットを用いて」は不要です。近隣住民が参加しやすいとありますが、何に参加するのか分かりません。